



知っていますか？ 薬の飲み合わせ

1つずつでは問題ないお薬でも、お薬とお薬の飲み合わせ、またはお薬と食品(飲み物/嗜好品含む)の食べ合わせによっては、よくない影響が出る組み合わせがあります。この影響を相互作用といい、注意して防がなくてはなりません。

【相互作用で起こること】

●お薬の効き目が強くなりすぎる

副作用が出やすくなったり、胃腸や肝臓の障害を起こすことがあります。



●お薬の効き目が弱くなる

お薬の効果が抑えられ、病気が治りにくくなります。

お元気 ですか

11月

【注意すべき食品との組み合わせ】

食べ物との飲み合わせによって、お薬の効果が変化することもあります。服用中のお薬と良くない組み合わせの食品は摂取しないように注意が必要です。

以下に例を挙げますが、これ以外のお薬でも相互作用を起こすことがありますので、不安なときは医師や薬剤師に相談してください。

睡眠薬



アルコール

抗菌薬・抗生物質



牛乳・ヨーグルト

胃薬



炭酸飲料

降圧薬

一部のカルシウム拮抗薬



グレープフルーツ
ジュース

抗結核薬



マグロ(ヒスチジン)
チーズ(チラミン)

総合感冒薬など



コーヒー・コーラ

ワルファリン

血液サラサラ薬



納豆や青汁
(ビタミンKを多く含む)

